

事務事業名		勤労青少年ホーム維持管理事業			会計	一般会計					
課等名		公民館	係等名	管理係	事業種別	経常	開始	S53	終了		
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり							
		施策	28	学習交流活動の推進							
目的	対象(誰・何を)	勤労青少年ホーム、勤労者体育館(第1, 2体育館)			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	維持管理により、安全安心で快適な施設利用を提供する。				施設数(勤労青少年ホーム, 第一・第二体育館)(施設)			3		
	向上させたい上位施策の成果指標	家族や職場以外で交流がある市民の割合				敷地面積(m ²)			3880		
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	勤労青少年ホーム利用者数(人)			9500	6451	9500	9500			
	成果指標	第一・第二体育館利用者数(人)			65000	43000	65000	65000			
	定性目標										
事業概要	<p>・勤労青少年ホーム、勤労者体育館の日常的な、貸与、維持・管理、設備等の保守点検・修繕等の業務。</p>										
	事業内容					名称			活動指標		
24年度事業内容	1 青少年ホーム及び勤労者体育館の利用状況					1 青少年ホーム利用者数			1 6,451人		
	2 施設管理業務委託 清掃・当直業務、建物セキュリティ業務、電気管理保安業務ほか					2 業務契約数			2 5業務		
	3 施設・設備の改修・修繕					3 修繕箇所数			3 20件		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		6,382	5,816	5,816	5,210	[24特定財源] 勤労青少年ホーム使用料176千円、勤労者体育館使用料1,153千円、諸収入273千円					
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他		1,544	1,273	1,602	1,312						
一般財源		4,838	4,543	4,214	3,898						
人件費計(千円)②		0		0							
正規職員所要時間											
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		6,382	5,816	5,816	5,210						
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>勤労青少年ホームの利用者数は減少傾向にあり、勤労者体育館の利用者数は横這いである。平成25年1月より平日の当直を委託業務から職員に移行する見直しを行い、委託料を削減した。体育協会の事務所を勤労青少年ホームへ移転する検討を行い、平成26年4月を目途に移転に向けて検討を進めている。</p>										
改革改善の考え方	①問題点	施設設備の老朽化。平日の当直を見直したことで職員の負担が増加している。体育協会の事務所移転により事務室の改修が必要。									
	②改革提案	施設設備の補修等、当直体制については改善を検討する。事務室については平成25年度中に改修する。									